TORIKIZOKU_∞

2021年7月期

決算説明会

株式会社 鳥貴族ホールディングス 証券コード : 3193

TORIKIZOKU_∞

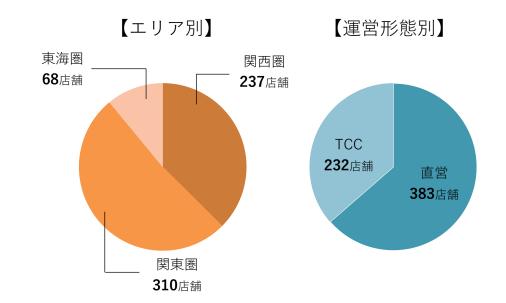
2021年7月期 業績

店舗数の状況



(単位:店舗)

<2021年7月末時点店舗数>



			2021년	F7月期(!		年四・冶品
		20年7月末 店舗数	出店	独立等	退店	21年7月末 店舗数
直営	関西	94	_	_	-3	91
	関東	230	_	_	-6	224
	東海	69	_	_	-1	68
	小計	393	_	_	-10	383
TCC	関西	147	2	_	-3	146
	関東	89	_	_	-3	86
	東海	0	_	_	_	0
	小計	236	2	_	-6	232
合計		629	2	_	-16	615

※ 新独立制度のテスト店舗(直営2店舗)は含まず、「鳥貴族」 のみの店舗数を記載

店舗展開の状況 2021年7月末時点



外部環境の悪化を踏まえ、「鳥貴族 青木家」の出店を見送った結果、期末時点における店舗展開の状況は以下のとおり



鳥貴族

直営 91店舗 TCC 146店舗

鳥貴族 大倉家

直営 1店舗

(大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山)



鳥貴族

直営 224店舗 TCC 86店舗

(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城)



関西

東海



鳥貴族

直営 68店舗

鳥貴族 中西家

直営 1店舗

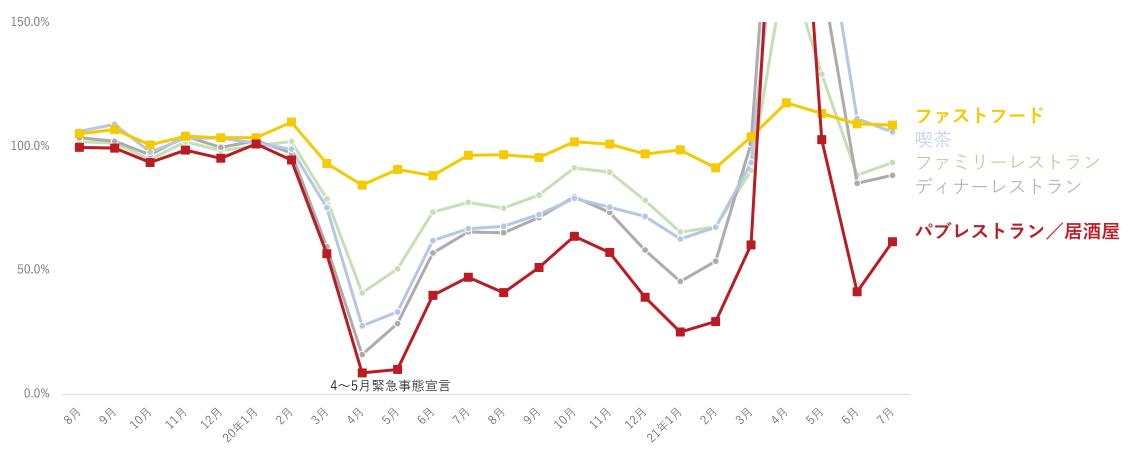
(愛知、岐阜、三重、静岡)

外食業界の動向

00

いずれのカテゴリーもコロナ禍の影響を受けているが、テイクアウト・デリバリー・ドライブスルーとの 親和性が高いファストフードがコロナ禍においても堅調に推移

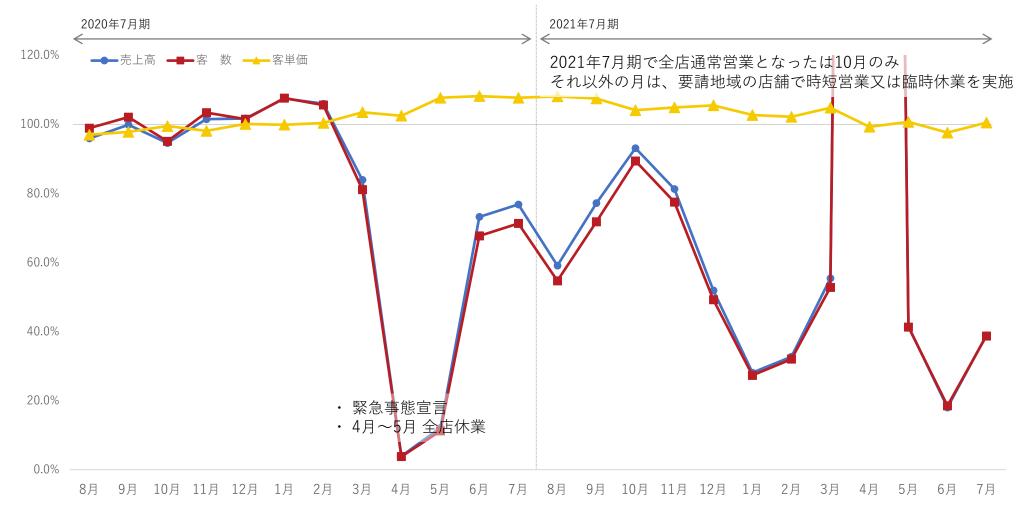
一方、当社の主要業態が属する居酒屋は政府・自治体からの要請等により厳しい状況が続く



※ 一般社団法人日本フードサービス協会の資料より当社作成

既存店売上高 前年比推移



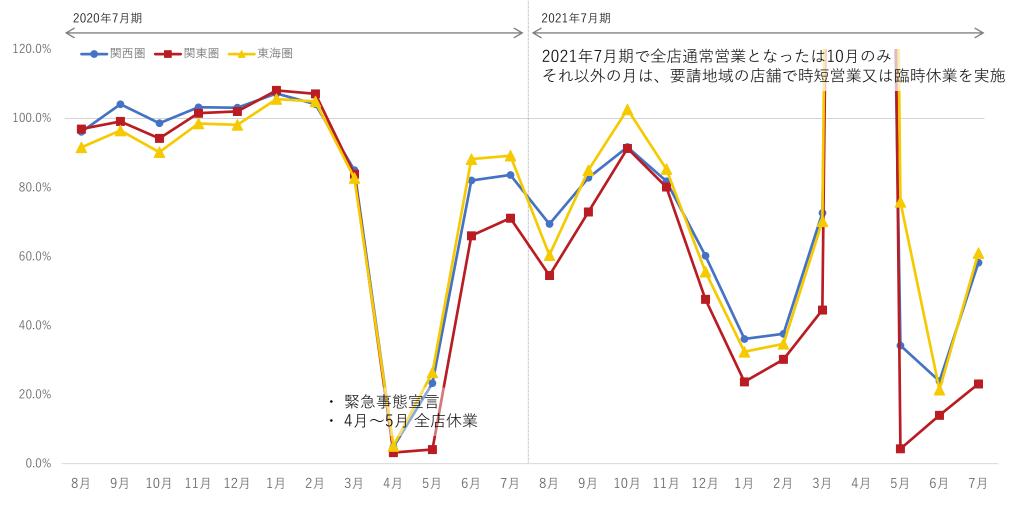


※既存店とは、「鳥貴族」業態の直営店のうち、新規開店した月を除き12ケ月以上経過した店舗としております。

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	35期
売上高	95.9	99.9	94.6	101.5	101.7	107.5	106.0	83.9	3.9	12.1	73.2	76.8	59.1	77.2	93.1	81.3	51.9	28.1	32.7	55.4	948.7	41.5	18.0	38.9	58.3
客数	98.9	102.1	95.1	103.4	101.5	107.6	105.6	81.1	3.8	11.2	67.7	71.3	54.7	71.8	89.4	77.5	49.2	27.3	32.0	52.8	955.6	41.3	18.5	38.7	56.1
客単価	97.0	97.8	99.5	98.1	100.1	99.9	100.4	103.5	102.5	107.7	108.2	107.7	108.1	107.5	104.1	104.9	105.5	102.7	102.2	104.8	99.3	100.7	97.6	100.5	103.9

既存店売上高 前年比推移(エリア別)





※既存店とは、「鳥貴族」業態の直営店のうち、新規開店した月を除き12ケ月以上経過した店舗としております。

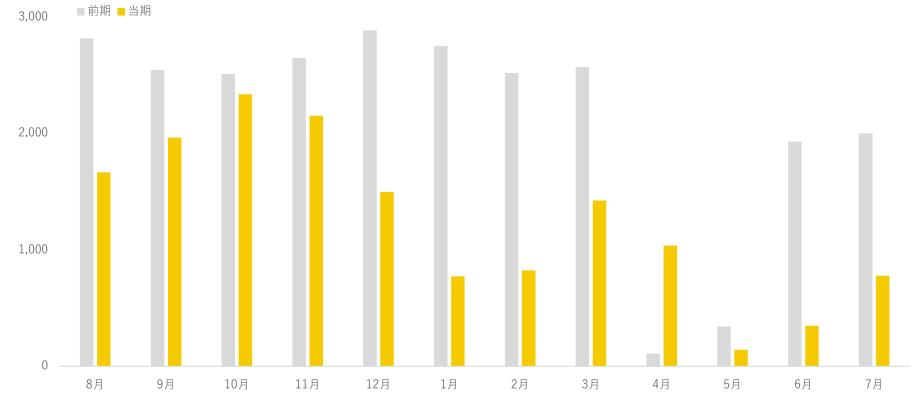
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	35期
関西圏	96.1	104.1	98.6	103.2	103.1	107.2	104.1	85.0	4.8	23.3	82.0	83.6	69.4	82.8	91.7	81.8	60.2	36.1	37.6	72.6	711.0	34.2	23.9	58.2	64.7
関東圏	96.9	99.1	94.2	101.5	102.0	108.1	107.1	83.8	3.2	4.1	66.0	71.1	54.5	72.9	91.3	80.1	47.6	23.7	30.2	44.5	1,042.0	4.3	14.0	23.1	53.3
東海圏	91.6	96.5	90.2	98.5	98.1	105.6	104.9	82.7	5.1	26.4	88.2	89.2	60.4	85.0	102.6	85.3	55.6	32.4	34.7	70.2	1,073.2	75.8	21.4	61.0	66.6

既存店売上高推移

00

10月を除いて都市部を中心に時短要請等が継続(緊急事態宣言/まん延防止等重点措置/都府県独自)特に4月下旬以降は酒類提供の自粛が要請され、当社店舗においては臨時休業を実施するなど下期は一層厳しい状況が継続

既存店売上高推移



※既存店とは、「鳥貴族 | 業態の直営店のうち、新規開店した月を除き12ケ月以上経過した店舗としております。

プロモーション施策



2回目の緊急事態宣言解除に狙いを定め、3~4月でプロモーションを実施 結果として3回目の緊急事態宣言等により効果は限定的なものとなったが、プロモーションノウハウを蓄積

- 次月再来店を促すビール引換券の配布
- フェアメニュー訴求

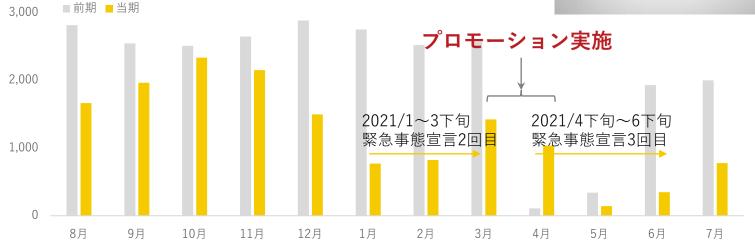


- ブランド理解と想起を促進すべく試験を兼ねてSNS広告を実施
- 動画を用いたYouTube広告とTwitterキャンペーンを展開





既存店売上高推移



連結損益計算書



コロナ禍を背景とした断続的な時短要請や臨時休業により大幅に減収、時短協力金等を計上するも赤字で着地

		2021年7月期						
(単位:百万円)	2020年7月期 (売上比)	実績	前期比					
	(20—10)	(売上比)	%	金額				
売上高	27,539	15,590	56.6	△11,949				
売上総利益	19,603 (71.2%)	10,784 (69.2%)	55.0	△8,819				
販管費	18,620 (67.6%)	15,447 (99.1%)	83.0	△3,173				
営業利益	983 (3.6%)	△4,662 (△29.9%)	_	△5,645				
営業外収益	30	4,411						
営業外費用	58	63						
経常利益	955 (3.5%)	△314 (△2.0%)	_	△1,269				
特別利益	832	53						
特別損失	2,740	333						
親会社株主に帰属する当期純利益	△763 (△2.8%)	△ 466 (△3.0%)		+297				

助成金収入 4,181百万円 等

雇用調整助成金の他、以下の要請に係る時短協力金を収益認識

5刀金を収益認識 大阪府:~6/20

兵庫県:~7/11 京都府:~6/20

東京都:~6/20 神奈川県:~6/20

埼玉県:~7/11

千葉県:~7/11 愛知県:~7/11

岐阜県:~6/20

三重県:~6/20

減損損失 276百万円等

(特別利益)

雇用調整助成金 768百万円 等

(特別損失)

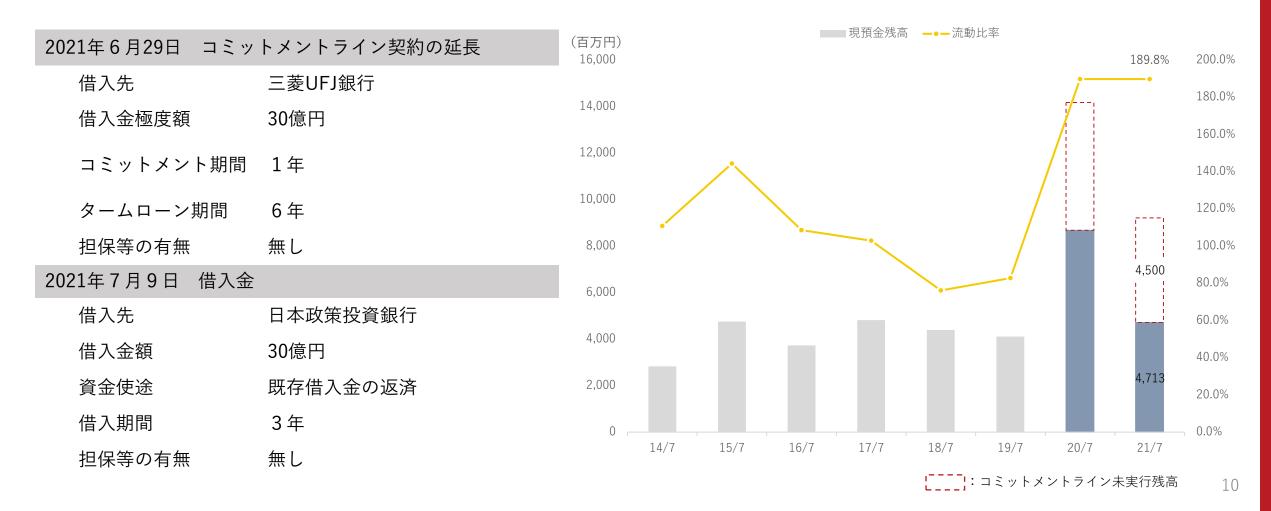
店舗臨時休業による損失 1,890百万円 減損損失 820百万円 等

資金調達

00

コロナ禍の収束が見通せない状況であることに鑑み、安定的かつ機動的な資金調達手段を確保すること や財務基盤をより強化することを目的に資金調達を実施

コロナ禍以降、借入による資金調達を実施しているが、十分な償還期間での調達が出来ており、流動比率は高い水準を維持



連結貸借対照表/連結キャッシュ・フロー計算書



(単位:百万円)	2020年 7月期末	2021年 7月期末	増減	(単位:百万円)	2020年7月期	2021年7月期
流動資産 	10,174	8,011	△2,163	営業キャッシュ・フロー 税引前当期純損失	△191 △952	△2,687 △595
(うち現金預金)	(うち現金預金) 8,675 4,713		△3,961	減価償却費	1,296	1,041
固定資産	9,778	8,823	△955	減損損失 助成金収入	820 —	276 △4,181
資産合計	19,953	16,834	△3,118	仕入債務の増減額 未払金の増減額	△186 △431	△638 △610
流動負債	5,362	4,221	△1,140	前受収益の増減額 売上債権の増減額	△652 5	△333 181
(うち有利子負債)	1,158	1,531	+372	未収入金の増減額	233	386
固定負債	8,923	7,392	△1,531	助成金の受取額 その他	_ ∆323	1,747 39
(うち有利子負債)	7,753	6,254	△1,499	投資キャッシュ・フロー	△247	△111
負債合計	14,286	11,613	△2,672	財務キャッシュ・フロー	4,986	△1,132
—————————————————————————————————————	5,667	5,221	△446	長期借入金の借入による収入	6,500	3,000
・コミットメントライン4,500・有利子負債のうち「財務制限	 百万円(うち借入:	· 未実行残高4,5		長期借入金の返済による支出 リース債務の返済による支出 その他	△799 △613 △100	△3,707 △419 △5
自己資本比率 28.4% 31.0%		+2.6pt	現金及び現金同等物の期末残高	8,738	4,806	

^{※ 2021}年2月1日付の持株会社体制への移行に伴い、当期より連結財務諸表を作成しています。上記2020年7月期実績は単体であり、参考数値となります。

2022年7月期 通期連結業績予想



第36期(2022年7月期)の業績予想につきましては、 新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たず、 現時点では合理的な算定が困難であるため、未定とさせていただきます。

今後の動向を注視しつつ、 合理的な算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

配当予想/株主優待



• 配当の状況

	2020年	7月期	2021年	=7月期	2022年7月期			
	中間	期末	中間	期末	中間	期末		
配当性向	_	_	_	_	_			
一株当たり配当金	4円	0円	0円	0円	未定	未定		

• 株主優待制度

ご所有株式数	株主優待
100株~299株	年間2,000円相当のお食事ご優待券 (中間と期末にそれぞれ1,000円相当を送付)
300株~499株	年間6,000円相当のお食事ご優待券 (中間と期末にそれぞれ3,000円相当を送付)
500株以上	年間10,000円相当のお食事ご優待券 (中間と期末にそれぞれ5,000円相当を送付)



^{※ 2021}年10月に配布する株主優待からTORIKI BURGERや鳥貴族 大倉家・中西家を含む全店にてご利用可能となります。

TORIKIZOKU_∞

2022年7月期の取り組み

目指す姿/3カ年グループ戦略



10年後の 目指す姿 鳥貴族のDNA(チキン、均一価格、国産)をもった業態で、 日本全国、そして海外へも進出し、世の中を明るくしていく グローバルチキンフードカンパニーとなる

> コロナ禍のような事態への耐性を有する 強固かつ成長性あるグループへの変革

3カ年 グループ戦略 ^{(2022年7月期〜} 2024年7月期

新規事業

- ・コロナ禍でも通用する新業態の立ち上げ
- ・複数店舗展開による業態の確立
- ・直営、FCでの積極展開へ向けた体制づくり

鳥貴族事業

- ・マーケティング強化による成長軌道への回帰 (既存店売上の回復、新規出店の再開)
- ・採算管理、生産性の強化による収益性向上

経営インフラ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT

GOALS

- ・グループ計画実行の監督・支援
- ・事業間シナジーや次の事業のタネを創出

TORIKIZOKU_∞

鳥貴族事業

鳥貴族事業



運営会社

株式会社鳥貴族(当社100%子会社)

WEBサイト

https://www.torikizoku.co.jp/

事業内容

鳥貴族の営業とカムレードチェーン事業

所在地

大阪市浪速区立葉1丁目2番12号

資本金

10百万円









代表取締役社長 江野澤 暢男

2000年 当社入社

店長、MG、統括MGと豊富な営業経験を活かし 営業部や人財部の責任者を歴任

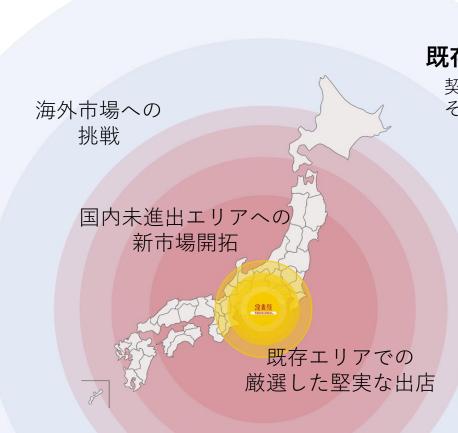
2021年2月(㈱鳥貴族代表取締役社長に就任

中長期的な展開余地



中期経営計画での 挑戦領域

コロナ禍により守勢ではあるものの、店舗展開・事業成長の余地は十分に残っていると考えており、中長期的な時間軸において直営・TCCの両輪で積極的な展開に取り組む



既存エリアでの厳選した堅実な出店

契約期間満了やビルの建て替えなど「撤退」以外の要因で退店し、その後空白となった立地や物件待ちの有望立地などに狙いを定めた出店

国内未進出エリアへの新市場開拓

博多や仙台、札幌などの地方都市をはじめ、北海道、東北、北陸、 中四国、九州、沖縄といった未進出エリアへの出店

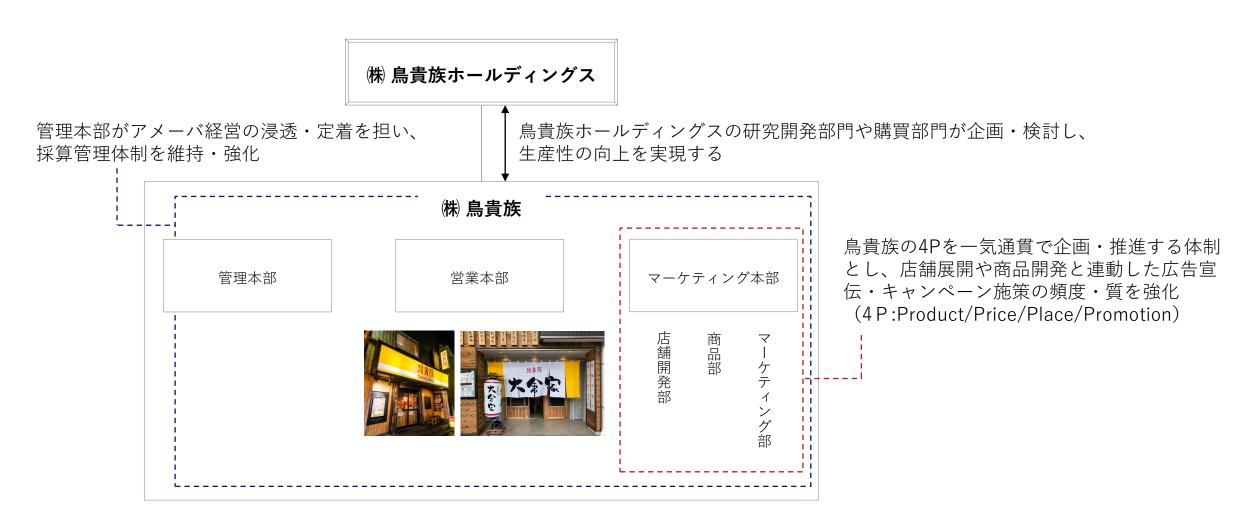
海外市場への挑戦

コロナ禍の影響もあり、新規事業を優先したため一旦保留としているが、 北米への進出にも挑戦していく

鳥貴族事業の強化



現在も緊急事態宣言による要請の範囲内で時短営業又は臨時休業を行うなど、外部環境の回復が想定より遅れているが、中長期の展望も見据えて「鳥貴族事業の強化」に関する活動は継続



2022年7月期の取り組み



2022年7月期についても、営業状況等が非常に流動的であると考えられるため環境を注視しつつ柔軟に対応していく

営業に関する 考え方

時短営業等の要請(緊急事態宣言/まん延防止/都府県独自等)には応じる方針 要請があった場合には、その範囲内での対応を店舗毎に判断、実施する

売上回復に 向けた活動 過去に蓄積してきたプロモーションノウハウをもとに施策を企画し、営業制限 の解除・緩和後におけるスムーズな回復を目指す



新規出店に関する 考え方 外部環境を踏まえ、新規出店の再開については当面は慎重姿勢を継続新規出店を再開できた場合には、2022年7月期では3店舗程度の見込み



TORIKI BURGER事業

TORIKI BURGER

OC

新業態「TORIKI BURGER」大井町店を2021年8月23日にグランドオープン



TORIKI BURGER 大井町店概要



運営会社	株式会社TORIKI BURGER(当社100%子会社)
WEBサイト	https://toriki-burger.co.jp/
営業時間	7:00~21:00 モーニングメニュー 7:00~10:30 デイメニュー 10:30~21:00 ※ 現在は、緊急事態宣言を踏まえ、20:00以降はテイクア ウト販売のみ
住所	東京都品川区東大井5丁目16番9号
店舗面積	56.47坪(186.7㎡)
席数	54席(テーブル36席/カウンター18席)
定休日	12月31日・1月1日
支払方法	現金・クレジットカード・一部交通系IC
新型コロナ対策	アルコール消毒液の設置 客席エリアのパーテーション設置 店舗施設内の定期的な消毒 注文エリア床のソーシャルディスタンスシール貼付 従業員の健康管理・マスクの着用・衛生的手洗いの徹底



代表取締役社長 髙田 哲也

2010年 当社入社 営業企画や商品開発等の責任者を歴任し、 TORIKI BURGER開発のプロジェクトを担当 2021年8月 ㈱TORIKI BURGER 代表取締役社長に就任

TORIKI BURGERのこだわり



「チキンバーガーに特化した専門店であること」と「国産食材100%*」を差別化ポイントと考えており、 大手ファストフードチェーンに劣らない提供スピード・価格を目指すことで支持を得る





高品質のチキンバーガー

おいしさ、そして安心・安全のため、トリキバーガーは国産食材100%※。 チキンや野菜などの生鮮食材はもちろん、バンズに使う小麦も国産。とこと ん国産にこだわって作るチキンバーガーをご堪能ください。

※加工食品は、法令に基づき、最終加工国が日本となっているものを「国産」として取り扱っており、加工する際に使用する食品原料には外国産も含まれております。

トリキプライス

いつでも利用しやすいリーズナブルな価格。「価格で選ぶのではなく、一番食べたいものを選んでほしい」という想いを価格に込めました。

明るく心地よい空間

明るく心地よいサービス・空間作りにもこだわります。ちょっとしたスキマ 時間やランチタイム、友人・家族との食事。幅広いシーンで楽しいひととき をお過ごしください。

代表メニュー





トリキバーガー ジューシーに揚げた、国産チキン フィレ。肉厚の一枚肉を使用した、 トリキバーガーの代表作!



焼鳥バーガー~てりやき~ もも肉の照り焼きにオリジナルソー スとマヨネーズ、タマネギの触感が ポイント



サラダチキン ~柚子胡椒マヨ~ 白バンズに蒸しどりとキャロットラ ペを挟んだヘルシーバーガー。柚子 胡椒マヨがアクセント。

その他メニュー: https://toriki-burger.co.jp/menu/toriki-burger_menu.pdf?2



価格設定/デイメニュー(10:30~21:00)

「価格で選ぶのではなく、一番食べたいものを選んでほしい」という想いから、わかりやすく、いつでも利用しやすいリーズナブルな価格を設定



00

価格設定/モーニングメニュー (7:00~10:30)

「価格で選ぶのではなく、一番食べたいものを選んでほしい」という想いから、わかりやすく、いつでも利用しやすいリーズナブルな価格を設定



計画概要と2022年7月期の取り組み



グランドオープン後の売上高は計画どおりで進捗

グランドオープンに際したPR活動により一定の認知を獲得できたものと考えているため、2022年7月期は「新規出店」「人財の確保・育成」 「店舗運営を通したオペレーションの確立」に注力する

想定ターゲット

おひとり様、ファミリー、若年層の男女

想定客単価

800円

- ※ 終日での客単価
- ※ 複数名分のテイクアウトを加味し、会計単価ベースで算出

売上目標

店舗当たり年商2億円程度

- 3カ年で直営店10~20店舗体制を目指す
- ・ 出店立地は駅前や繁華街などを想定しており、当面は 東京都内中心で検討

中長期的な 展開計画

- 郊外立地の場合はドライブスルーも視野に
- 3カ年以降は直営のみならずフランチャイズも加え、展開を加速する
- 長期的には海外へ展開し、「鳥貴族」と比肩する事業へ育成する

現時点での傾向

モーニングメニュー 600円 (構成比10%) デイメニュー 900円 (構成比90%)

- 売上高は、オープン直後の盛況も含め、 現在に至るまで計画通りに進捗
- 足元におけるテイクアウト比率は約7割

2022年7月期の計画

- 東京都内で追加出店2店舗を計画
- 3カ年での出店計画を念頭に、人財を確保し育成を進める
- 店舗での課題を洗い出し、オペレーションの 改善・確立に取り組む

2022年7月期の取り組み/まとめ



鳥貴族ホールディングスは、グループ管理のほか、研究開発や調達・購買、品質管理等の機能により事業 横断的に競争優位性の追求を進める

株式会社鳥貴族ホールディングス

- おいしさや生産性の向上、シナジー発揮のために食材としての"チキン"や調理手法に関する研究開発を推進
- マテリアリティの特定や活動計画の立案など、ESG・サステナビリティに関する取り組みを担う

株式会社 鳥貴族

- 政府・行政からの要請に対しては、その範囲内で店舗毎に対応を検討・実施
- 営業制限の解除・緩和後におけるスムーズな回復に向け、プロモーション施策の企画・ 実施に注力
- 新規出店の再開については当面は慎重姿勢を継続。新規出店を再開できた場合には、 2022年7月期の新規出店は3店舗程度の見込み

株式会社 TORIKI BURGER

- 東京都内で追加出店2店舗を計画
- 3カ年での出店計画を念頭に、人財を確保し育成を進める
- 店舗での課題を洗い出し、オペレーションの改善・確立に取り組む

TORIKIZOKU_∞

参考資料

会社概要



株式会社 鳥貴族ホールディングス 社 名

設立 1986年9月19日

上場市場 東証一部(証券コード:3193)

本 社 大阪市浪速区立葉1丁目2番12号

代表取締役社長 大倉 忠司 代表者

1,491,829千円(2021年7月末現在) 資本金

株式会社 鳥貴族、株式会社TORIKI BURGER グループ会社

従業員数 830名(2021年7月末現在) グループ 従業員数 (外、平均臨時雇用者数※1,446名)

●大阪本社・タレ製造工場 ●東京事務所 ●名古屋事務所 事業所

[※] 平均臨時雇用者数は、1日の労働時間を8時間で換算した年間平均の人数です。

ブランド情報





鳥貴族(関西・関東・東海)

全品298円(税込327円)均一の焼鳥屋 使用する食材は国産にこだわり、一本一本丁寧に手で串打ちした焼 鳥を、手作りのタレで焼き上げてお客様に提供 直営店での展開のほか、社員独立でのみ加盟が可能な「鳥貴族カム レードチェーン」での展開を行うことで、味・品質・サービスの安 定と向上を図っている

(運営:株式会社鳥貴族)



鳥貴族 大倉家 (大阪) / 中西家 (愛知)

小型の店舗で自分の店を持ちたい、との社員の声にこたえるための 新独立制度店舗

出店した直営2店舗は、将来的な社員独立によるフランチャイズ展開 を見据えたテスト店舗の位置づけ

(運営:株式会社鳥貴族)



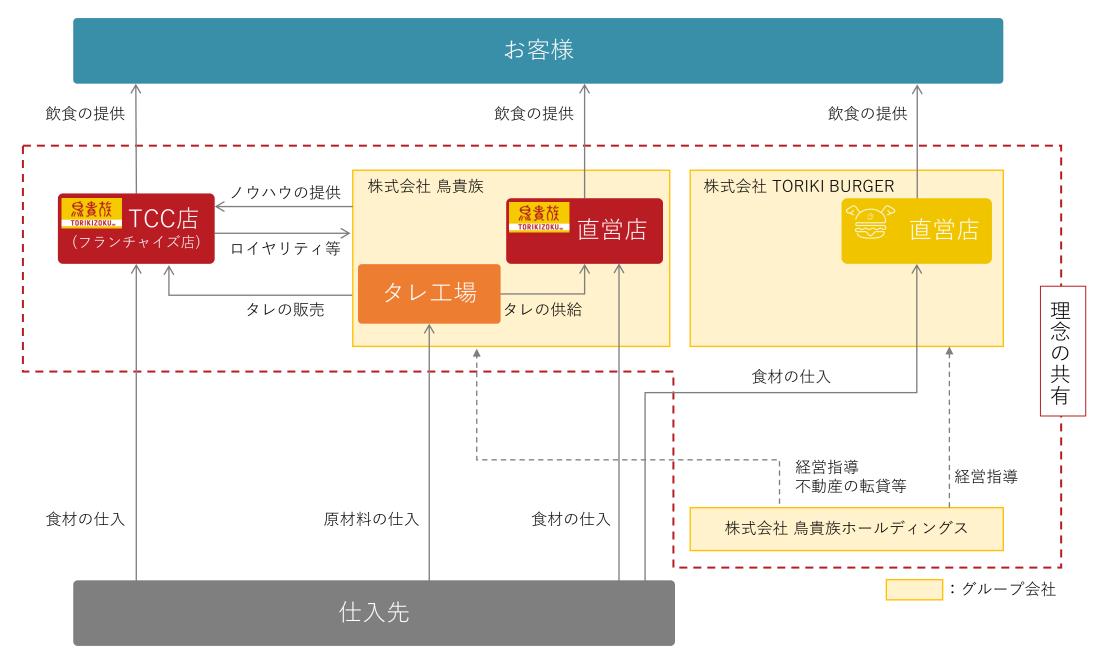
TORIKI BURGER(東京)

30年以上もの間、鳥貴族でチキンを扱ってきたノウハウを活かし、 新たに開発した国産食材にこだわったチキンバーガー専門店 2021年8月に1号店をオープン

(運営:株式会社TORIKI BURGER)

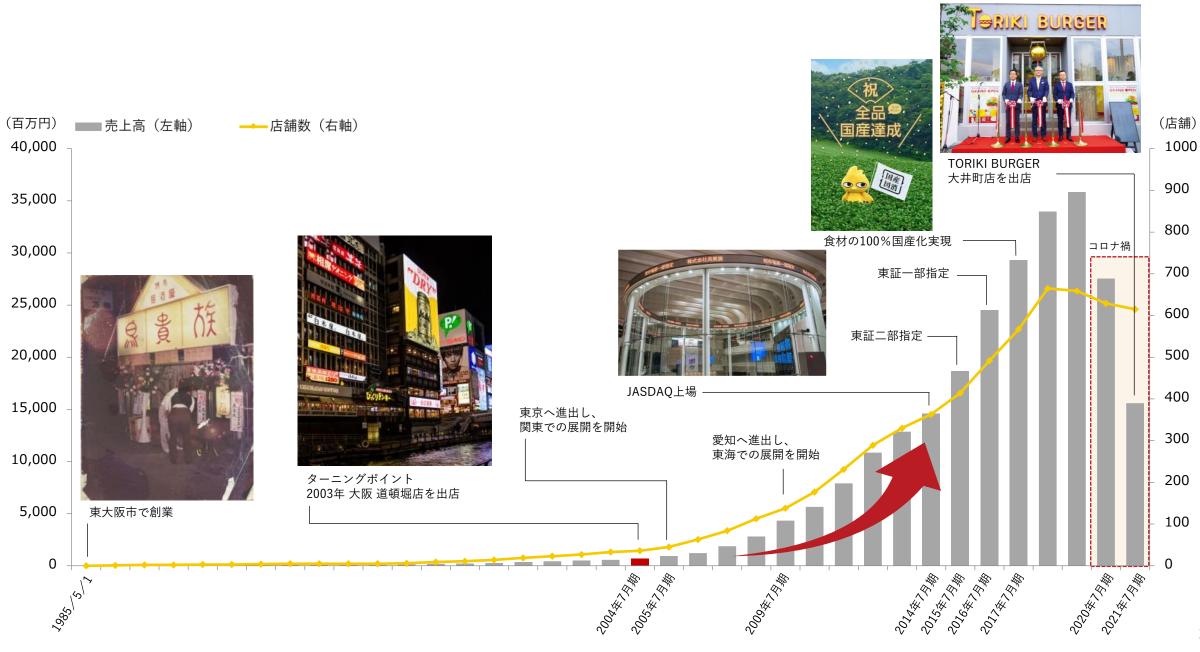
事業系統図





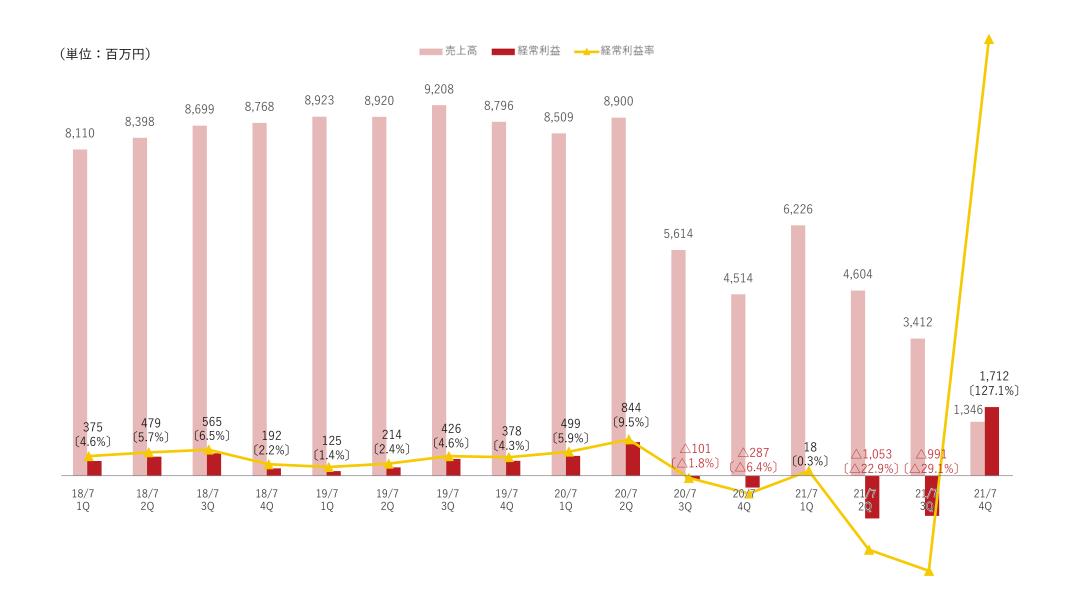
沿革





四半期業績の推移





注意事項



- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社鳥貴族ホールディングス(以下、当社)の現状をご理解いただく ことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。
- 当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的 と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可 能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・ 修正をおこなう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社鳥貴族ホールディングス IR担当

TEL 06-6562-5333

https://www.torikizoku.co.jp/company/ir/contact/